

平成27年 3 月期第 3 四半期 決算説明資料

株式会社ユビキタス

代表取締役社長 佐野 勝大

© 2015 Ubiquitous Corporation. All rights reserved.

This presentation is for informational purposes only. Ubiquitous makes no warranties, express or implied, in this summary.



Ubiquitous

Agenda

- 第3四半期業績の概要
- セグメント・製品分野別動向

業績の概要

第3四半期（累計期間）の概況

計画よりやや上回り推移

- 売上高 前年同期比16.2%減
 - －組込みソフトウェア事業 5.5%増
 - －サービス事業 75.6%減
- 営業損失 287百万円

セグメント・分野別概況

- 組込みソフトウェア事業
 - ・ネットワーク分野：スマートエネルギー、HEMS関連顧客から新規契約一時金、受託開発等の収益獲得
 - ・データベース分野：既存顧客からロイヤルティ、サポート収益獲得
 - ・高速起動分野：既存大口顧客からロイヤルティ収益の獲得
- サービス事業
 - ・HEMSクラウドサービスに関する受託開発等の収益獲得

損益計算書

単位：百万円

	前 年 同 期	H27.3月期 第3 四半期	前年同期比
売 上 高	552	463	△16.2%
営 業 利 益	△370	△ 287	—
経 常 利 益	△368	△ 289	—
四 半 期 純 利 益	△477	△ 289	—

セグメント及び分野別の売上高進捗

単位：百万円

セグメント	分野	前年同期	H27.3月期 第3四半期	増減率
組込み ソフトウェア 事業	ネットワーク	243	197	△18.8%
	データベース	84	109	29.5%
	高速起動	77	120	55.8%
	小計	405	427	5.5%
サービス 事業	サービスプラットフォーム	147	35	△75.6%
合計		552	463	△16.2%

第2四半期までに獲得案件のキャンセルなどがあった影響で、前年同期比で減少

サービス事業は、前年第2四半期においては、大規模集合住宅向け電力測定に係る大型受託案件による収益があったため、前年同期比で減少

セグメント別売上及び利益

単位：百万円

	組込み ソフトウェア 事業	サービス事業	合計
売上高	427	35	463
セグメント利益	△128	△159	△287

貸借対照表（資産の部）

単位：百万円

	平成26年3月31日 (前期末)	平成26年12月31日 (当四半期末)	増減額
流動資産	1,221	1,302	81
現金及び預金	837	580	△257
売掛金	138	147	8
その他	244	574	330
固定資産	594	258	△335
資産合計	1,815	1,560	△254

第2四半期における有価証券取得のため前年同期比で増加

第2四半期における長期性預金の預金への振替等により前年同期比で減少

貸借対照表（負債・純資産の部）

単位：百万円

	平成26年3月31日 (前期末)	平成26年12月31日 (当四半期末)	増減額
負債合計	109	98	△10
流動負債	74	87	13
固定負債	35	11	△24
純資産合計	1,705	1,461	△243
資本金	609	620	11
資本準備金	579	590	11
利益剰余金	482	193	△289
その他	32	56	24
負債純資産合計	1,815	1,560	△254

通期業績予想に対する進捗

単位：百万円

	通期 業績予想	第3四半期 実績	進捗率 (%)
売上高	800	463	57.9
営業利益	△350	△287	—
経常利益	△350	△289	—
純利益	△353	△289	—

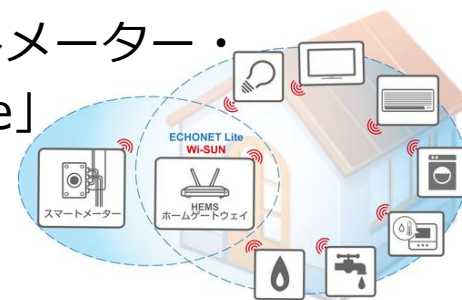
セグメント及び分野別の 動向と取り組み

■ 事業全体

- スマートホーム/エネルギー関連でECHONET Lite関連製品、Wi-SMARTの引き合いが継続、新規契約一時金や受託開発等で収益を計上
- 既存無線通信関連製品のロイヤルティ収益計上
- 車載分野に次世代車載技術に関する受託案件開発完了、一部収益を計上

■ スマートホーム/エネルギー関連での製品強化

- Wi-SUN対応無線モジュールに標準対応するスマートメーター・HEMSコントローラ向け「Ubiquitous ECHONET Lite」の提供を開始



■ 今後に向けて

- スマートホーム/エネルギー関連でECHONET Lite関連製品、Wi-SMART等の営業活動の活発化
- 村田製作所社との協業領域の拡大
- 車載関連での案件対応、営業活動を継続



■ 事業全体

- 既存顧客より安定したロイヤルティ収益、サポート収益を獲得
 - OA、車載、通信、産業機器等の既存顧客を中心に

■ 今後に向けて

- OA機器、産業機器に注力し、引き続き安定収益の獲得を目指す
- IoT分野での適用可能性の検討継続

■ 事業全体：

- 車載機器（カーナビ）関連中心に拡販中
 - 既存大口顧客出荷好調により、ロイヤルティ収益を継続獲得、採用継続に向けた包括契約を締結
 - カーナビ各社の多数に浸透、新規横展開獲得含め、製品化に向けた開発、評価が複数進行中

■ ミラクル・リナックス社との業務提携の進捗

- 車載品質のLinuxの開発に向けた具体的検討を開始、Tizen IVI 3.0ベースで開発した組込みシステム向けLinux OS - Embedded MIRACLEと「Ubiquitous QuickBoot」を統合した組込みLinux統合ソリューションのプロトタイプ開発の発表（H27/1/14）

■ 今後に向けて

- 既存顧客内での横展開、採用拡大と評価顧客の案件成立の加速
- 対応CPUプラットフォームの拡大
- ミラクル・リナックス社を含めた有力パートナーとの協業の加速継続

サービス事業

■ 事業全体：

- Navi-Ene
 - HEMSクラウドサービスの受託開発案件から収益計上
 - HEMS機器の販売等による収益計上
- dalchymia（ダルキュミア）
 - スマートホーム関連でのソリューション提案が活発化
 - 複数の実証実験、コンソーシアム活動
- HEMS、スマートエネルギー関連
 - 受注済み大型案件の開発業務の対応



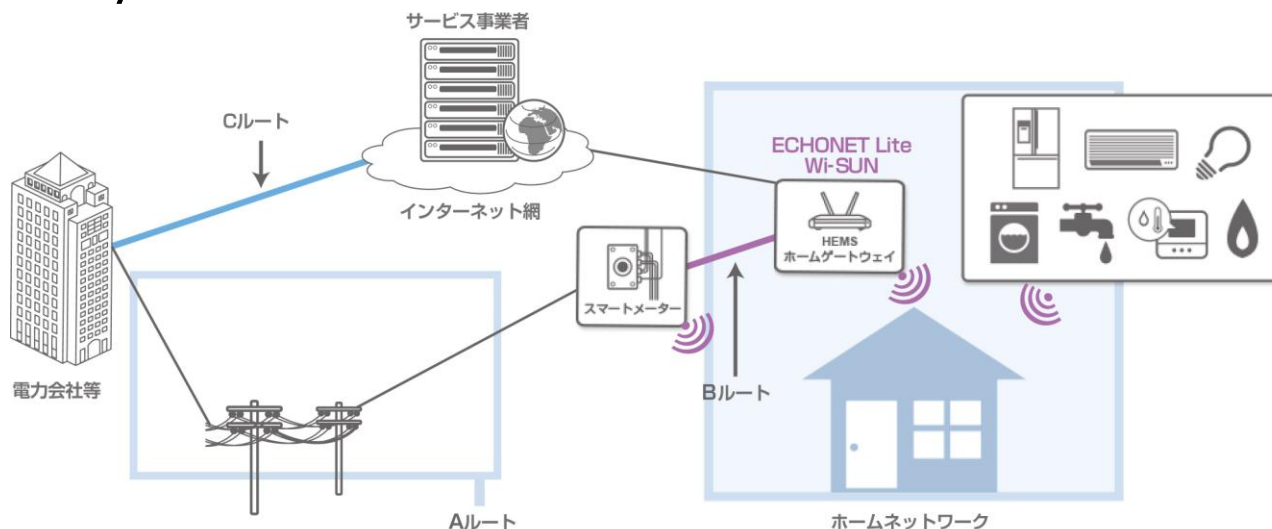
■ 今後に向けて

- 受注済みスマートエネルギー関連大型案件の完了
- dalchymiaの販売、開発体制の構築・強化
- スマートエネルギー、HEMS関連案件の獲得促進継続

トピックス

スマートエネルギー/ホーム向け取り組み加速

■ HEMS / スマートメーター向け新製品をリリース



■ Ubiquitous Wi-SMART SDK (H26/7)

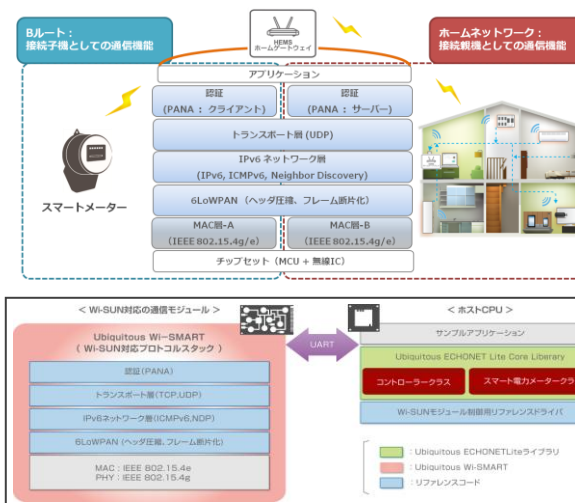
- Wi-SUN規格に準拠した920MHz帯無線通信プロトコルの製品化
- スマートメーター、ホームネットワーク機器向けに提供

■ Ubiquitous ECHONET Lite + Ubiquitous Wi-SMART (H26/7)

- 組み合わせの活用により、Wi-SUN規格に準拠したECHONET Lite製品開発を可能とするトータルソリューションとして提供

■ Ubiquitous ECHONET Lite for Wi-SMART (H26/11)

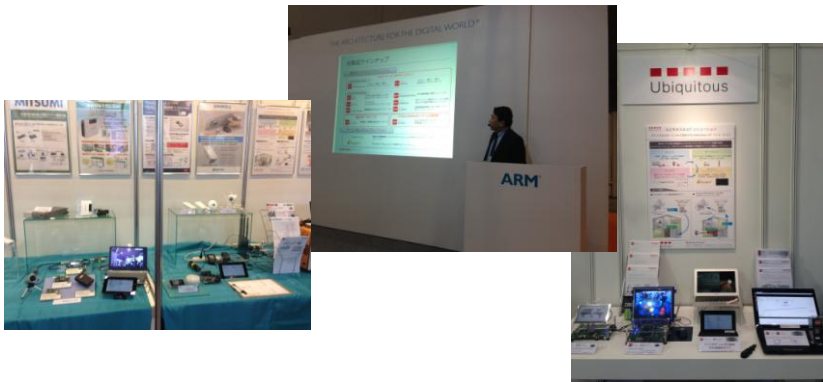
- スマートメーターやスマートメーターにアクセスするHEMSコントローラー向けのターンキーソリューションとして開発
- スマートメーター対応に必要なSMA認証に対応可能
- 各社通信モジュールに標準対応



各種展示会での訴求

Embedded Technology 2015

2014/11/19～21@東京ビッグサイト
ARMパートナーパビリオン(QuickBoot)
HD-PLCアライアンス メンバーブース



CEATEC JAPAN2015

2014/10/7～10@幕張メッセ
村田製作所ブース
ECHONET コンソーシアム メンバーブース

その他、半導体メーカー主催のプライベートカンファレンス、アライアンスのセミナー等で車載関連、スマートエネルギー関連を大きく訴求

Automotive World

/カーエレクトロニクス展 2015

2015/1/14～16@東京ビッグサイト
村田製作所共同出展ブース



ENEX & Smart Energy Japan 2015

2015/1/28 ～30@東京ビッグサイト
神奈川工科大学 HEMS認証支援センター
/スマートハウス研究センター
パートナー出展ブース



Appendix

平成27年 3 月期 第 3 四半期 開示一覧

発表日		プレスリリース
第3四半期	11月7日	■ ユビキタス社、各社のWi-SUN対応無線モジュールに標準対応するスマートメーター・HEMSコントロール向けECHONET Liteの提供を開始～Wi-SUN対応プロトコルスタックと組み合わせたソリューションも同時提供開始～
	11月12日	■ ユビキタス社、高速起動ソリューション「Ubiquitous QuickBoot」の車載対応を強化～ルネサス R-Car H2/M2/E2 最新版に対応～
	11月13日	■ (お知らせ) ユビキタス社の高速起動ソリューション「QuickBoot」富士通デンのカーナビ「ECLIPSE(イクリプス)」 2014年秋モデルに採用
	11月14日	■ ユビキタス社、高速起動ソリューション「Ubiquitous QuickBoot」のAndroid対応を強化～Android Pack 2.0 (Androidスタティックモード・プラス) をルネサス R-Car M2に対応～
	12月9日	■ (お知らせ) ユビキタス社の高速起動ソリューション「QuickBoot」JVCケンウッドのAVナビゲーションシステム"彩速ナビ"「MDV-L402」、「MDV-L502」、「MDV-L502W」に採用
第4四半期 (参考)	1月14日	■ ユビキタス社とミラクル・リナックス社、日本発の車載機器向けLinux統合ソリューションの第1弾としてプロトタイプを開発～Tizen IVI 3.0搭載、車載情報機器向けSoCの高速起動を実現～
開示日		適時開示
第3四半期	12月8日	■ 本社移転に関するお知らせ
	12月8日	■ 行使価額修正条項付き第 11 回新株予約権（第三者割当て）の発行及びコミットメント条項付き第三者割当て契約に関するお知らせ
第4四半期 (参考)	1月5日	■ 行使価額修正条項付き第11回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ
	2月2日	■ 行使価額修正条項付き第11回新株予約権（第三者割当て）の月間行使状況に関するお知らせ

質疑応答概要

当第3四半期の決算発表においては、機関投資家向け説明会を実施しておりませんが、決算発表後これまでの間における投資家様との質疑応答の概要を下記にご報告いたします。

【Q1】

当第3四半期累計期間における売上高合計463百万円は、通期業績予想の800百万円に対して、進捗率57.9%であるが、業績修正をしないでよいのか？第4四半期で残りの336百万円の売上を達成できるのか？

【A1】

通期業績予想の売上金額の達成可能性は相当程度にあるものと見込んでいるため、業績予想の修正はしていません。

もっとも、複数の大規模案件が同時並行で進行しているため不確定さも内包しますが、期ずれの発生等を極力避けるよう、細心の注意をもって、目標達成に向けた努力をしております。

なお、売上高合計463百万円の実績は、第3四半期累計期間の売上高の計画値（未公表）より若干上振れる結果となっております。つまり、当期は、計画として第4四半期の売上高が大きな割合となることを期初より想定しております。

【Q2】

通期業績予想の800百万円の製品分野別の見通しは？

【A2】

組込みソフトウェア事業のネットワーク関連及びサービス事業は、計画値を下回り着地する見込みです。一方、組込みソフトウェア事業のデータベース関連及び高速起動関連が計画値を上回り推移することで、全体として800百万円の達成を見込んでおります。

なお、サービス事業は、当第3四半期累計期間での売上は、35百万円にとどまるものの、第2四半期より開発がスタートしているHEMS、スマートエネルギー関連の受注済みの大型案件等により、計画値に近づく着地を見込んでおります。

【Q3】

先日発表された2015年3月下旬に予定する事業所移転によるコスト発生により、損失が計画値から拡大しないか？

【A3】

売上が計画値通りに着地した場合、事業所移転に伴い、当期に発生する費用を考慮しても、通期業績予想の営業損失、経常損失、当期純損失の計画値から大きく損失が拡大することは想定しておりません。



Ubiquitous

株式会社ユビキタス Ubiquitous Corporation

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-10-1 日土地西新宿ビル 20F TEL:03-5908-3451 FAX:03-5908-3452